



株式会社富山県データ通信センタ様

Case Study

(所在地：富山県富山市)

Event

第16回
HCSソリューションフェア2019
いよいよ開催間近!

テーマは、「全カパートナー～共創によるビジネス変革への挑戦～」。

昨年度までと異なり、今年度は体験・特設コーナーを設けます。AIやVRなど、先端技術をぜひ会場でご体験してください。

日時

11月14日(木)
9:15~16:30

場所

とやま自遊館 (展示会場)
サンフォルテ (講演会場)

特設サイトはこちら



プリンタ消耗品
事務用品の購入は

Net2B

が便利です

<https://www.coworco.com/hcs>

1 プリンタ消耗品
事務用品を
Webから簡単購入!

2 34,000点にのぼる
豊富な品揃え!

3 14時までの
ご注文で翌日お届け!

汎用イメージ管理システムによる事務作業効率化と顧客対応レベルアップ



▲同社外観

富山県データ通信センタ様は富山県下の農業協同組合（以下、JA）の農協業務の電算機処理システムの開発と提供、系統農協業務の電算機処理受託を事業とされています。

JA職員様（以下、職員）は『口座振替依頼書』や『本人確認依頼書』など日々大量の書類を取り扱う事から、事務負担軽減の対策として『汎用イメージ管理システム』をご採用いただきました。今月号では実際の導入に携われた、業務2部の坂本様にお話を伺いました。（以下、敬称略）

『汎用イメージ管理システム』とは？

紙書類をイメージデータ（写真やPDF）としてコンピュータに取り込むと同時に、「組合員番号」や「氏名」「書類名」といった検索に必要な情報を紐付けして登録する仕組みです。

登録した紙書類は、検索情報を入力することにより自席のコンピュータで内容確認することができます。

ご検討の背景を教えてください。

坂本：各JAでは、組合員から取り受けた『口座振替依頼書』や『本人確認依頼書』などの書類は鍵付きの金庫に保管されています。

各JAで保管されている書類の数は数十万枚にもなります。当然、ルールを決めて管理していますが、書類を確認するために都度金庫を開錠し、名字確認等を実際の書類にて確認する必要から書類を探すことに時間がかかっていました。時には、組合員様をお待たせしてしまうこともあり、職員からは「このような状況を何とか改善できないか」との相談を受けていました。サービス向上と働き方改革も含めた課題解決に向け具体的な検討を開始しました。

選定ポイントを教えてください。

坂本：初期投資を抑え、できる限り職員の業務にマッチしたシステムであること。また、導入・運用時の負担を最小限に抑えることがポイントでした。

弊社を選定された決め手は何でしょうか？

坂本：HCSさんから提案を受けた『汎用イメージ管理システム』は、シンプルなシステムであり、他県のJA様への導入実績があることが決め手でした。また、HCSさんの刃データセンターで管理するため、サーバ管理が不要となるご提案をいただき、運用面に関しても私たちの思いと合致していました。

運用開始までは大変でしたか？

坂本：現在、複数のJAでシステムを利用しています。導入にあたり苦労すると予想していましたが、全国さまざまな業態で導入した経験・ノウハウをお持ちのHCSさんに運用パターンの検討などご支援いただいたので、どのJAでもスムーズに利用開始できました。

効果はいかがでしたか？

坂本：職員からは、「お客様をお待たせする時間が短縮された」「今までのような金庫まで行って探す苦労が無くなった」との声をいただいています。このシステムは操作がとてもシンプルなため、利用開始当初はお問い合わせのご連絡をいただいておりますが、利用から2か月ほど経つとお問い合わせが無くなりました。

今後の展望を教えてください。

坂本：働き方改革の流れもあり、別のJAからも以前に増して書類管理についてお問合せ・相談をいただいております。書類管理に限らず富山県下のJAのさらなる事務作業効率化に向け、HCSさんと共にご支援していきたいと思っております。

『xR』とは？

「VR(仮想現実)」「AR(拡張現実)」「MR(複合現実)」などの総称のこと。

VR、AR、MRなどの技術は現実世界と仮想世界の融合度合いが異なるものの、「様々なリアリティ体験を提供する」部分において共通しています。

『SaaS型クラウドサービス』とは？

「Software as a Service」の略で、システムをインターネット経由で利用するサービス形態のこと。

特長としては、「①PC、スマートフォン、タブレットなど端末を選ばずに利用可能」「②遠隔地でのアクセスが可能」「③使いたい分だけ手軽に使える」などが挙げられます。

『Form@』とは？

『Form@』は、弊社が開発したSaaS型クラウドサービス(群雲シリーズ)第1弾です。データはセキュアな『剣データセンター』で管理するため、安心してご利用いただけます。

11月14日、『HCSソリューションフェア2019』開催！

～当日のブースへ行こうかお悩みの皆様へ、おすすめコースをご紹介します！！～

START

まずは、事前申し込みを！

お申し込みはこちらから！
弊社HPからもアクセス可能です。



11月14日(木)、来場

総合受付は『とやま自遊館』です。

最初は、先進技術『xR』を体験！

① VR サイクリング

自転車を漕ぐと、装着したVRと連動して周りの風景が変わります。5Gを用いているので、より高画質なVRを体験できます。



② ARによる作業支援システム

Windows対応のメガネ型ウェアラブルデバイスを装着すると、現場作業者を支援するためのさまざまな機能を体験できます。



その他、VRを用いた「危険体験」や「ネットショッピング」も体験できます。

GOAL

※「展示ブース」の他に、「基調講演」もごさいます。詳細は、特設サイトをご覧ください。

HCSのSaaS型新サービス『Form@(フォーマット)』を体験！



専門知識がなくても、アンケートやイベント案内等、色々な申し込み画面をインターネット上で簡単に作成・集計できます。

体験後は、ちょっと休憩。

お菓子とジュースを食べながら、業務のお悩み事を担当にお話ください。



お悩み解決のお手伝いをいたします。

お話いただいたお悩み事を基に、担当が関連ブースへご案内いたします。

お帰りの前に、抽選コーナーへ

美味しい景品を多数をご用意しておりますので、ぜひお立ち寄りください。



HCSのよこがお

しま こうへい
嶋 晃平さん
(2019年度入社)

情報サービス本部
Cloud Labs(クラウドラボ)

Q. 現在の業務内容は？

SEとして『群雲』シリーズ 開発プロジェクトに携わっています。開発部隊が少人数なので、入社1年目でもしっかり戦力となるため、自分の強みを作り、スペシャリストを目指しています。

Q. 今、夢中なことは？

バイクです。今年の3月、ふと「自由に走り抜きたい！」と思い、冬場でも免許取得可能な栃木の教習所に急いで行きました。公道デビューは沖縄。風を感じながら走り抜けました。最近は、ふと大型バイクに乗りたくなり、同期と一緒に教習所に通っています。



▲愛車と共に

編集後記

本号でご紹介した『Form@』を始めとする『群雲』シリーズは、『HCSのよこがお』で紹介した嶋さんが所属するCloudLabsで開発しています。コンセプトは、「ビジネスシーンをもっと便利で快適に。」皆様の業務周りのお悩みを手軽に解決できるサービスを目指しています。今回、画面のデザインにもこだわっていますので、ぜひ『HCS ソリューションフェア』にてご体験いただきたいです。また、『群雲』シリーズ第2弾も着々と準備が進んでいます。今後ご期待ください。(まつお)



お問い合わせ

HCS 全カパートナー
北陸コンピュータ・サービス株式会社

営業本部 ICT イノベーション推進室

〒939-2708 富山市婦中町島本郷 47-4
TEL (076)495-9824 FAX (076)495-9843

www.hcs.co.jp